

女子ホッケー チャンピオンズトロフィー

大会名	チャンピオンズ トロフィー	日付	2014/12/7
場所	アルゼンチン・メンドーサ	天候	晴れ
試合	7-8位決定戦	通算結果	日本 5敗1分け

Country	RESULT	Country																
日本	3	ドイツ																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">1Q</td> <td style="width: 15%;">1</td> <td style="width: 15%;">-</td> <td style="width: 15%;">3</td> </tr> <tr> <td>2Q</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>3Q</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>4Q</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>1</td> </tr> </table>	1Q	1	-	3	2Q	1	-	1	3Q	0	-	0	4Q	1	-	1	
1Q	1	-	3															
2Q	1	-	1															
3Q	0	-	0															
4Q	1	-	1															

Start	No.	Name	備考
	20	1	大家 涼子(GK)
✓	2		坂井 志帆
10	3		眞鍋 敬子
4	4		野村 香奈
✓	5		中川 未由希(C)
✓	6		大田 昭子
4	7		大塚 志穂
✓	8		林 なぎさ
✓	9		中島 史恵
✓	10		加藤 彰子
✓	11		柴田 あかね
✓	12		阪口 真紀
11	13		田中 泉樹
14	14		一谷 奈歩
✓	16		永井 友理
✓	17		永井 葉月
✓	18		浅野 祥代(GK)
5	23		金藤 祥子
監督		永井 祐司	
UMPIRE		ALKEMADE Fanneke(NED)	

Start	No.	Name	備考
	1		FRANK Yvonne (GK)
✓	5		SCHRÖDER Anne
✓	6		STEINDOR Luisa
5	9		HILLMANN Kristina
5	10		HASSELMANN Nina
✓	13		OTTE Katharina
✓	15		KRÜGER Hannah
✓	16		LORENZ Nike
5	18		ALTENBURG Lisa
	19		SCHÜTZE Lisa
✓	21		HAUKE Franzisca
✓	22		STÖCKEL Lea
✓	23		MÄVERS Marie
✓	25		MÜLLER-WIELAND Janne
5	26		GABLAC Hannah
✓	28		MÜLLER Julia (C)
7	29		OLDHAFFER Pia-Sophie
✓	32		REYNOLDS Kristina (GK)
監督		MÜLLER Jamilon	
UMPIRE		SANCHEZ Mercedes(ARG)	

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	3	中島 史恵	PC	1-0
GER	5	OTTE Katharina	FG	1-1
GER	14	MÜLLER Julia	PC	1-2
GER	15	KRÜGER Hannah	PC	1-3
GER	20	MÜLLER Julia	PC	1-4

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	25	大田 昭子	PC	2-4
GER	49	MÜLLER Julia	FG	2-5
JPN	55	大塚 志穂	PC	3-5

"チャンピオンズトロフィー2014 7-8位決定戦は世界ランキング7位ドイツとの対戦である。
 Q1日本のセンターパスにより試合は開始された。立ち上がり積極的に相手陣地に攻め込むと、3分には相手DFの反則を誘いPCを獲得。このPCをバントから林、中島と合わせ先制。逆に5分、サークルトップからのFHに対しドリブルで進入されシュートされるがGK浅野が一度はセーブするが、リバウンドを#13 OTTE Katharina に押し込まれ同点とされる。14分PCを奪われると#28 MÜLLER Juliaにヒットで右下に決められ逆転。更に15分にもPCを#15 KRÜGER Hannah にドラッグで右下に決められる。
 Q2立ち上がり5分PCを奪われると再び#28 MÜLLER Juliaに右下へ決められる。それでも諦めず相手コートに攻め込む日本は10分にPCを獲得すると、坂井から左へ入れたボールを大田がタッチし2点目をあげる。逆にドイツも中盤で細かいパスをつなぎ日本陣地に攻め込む、13分ドリブルで突破され決定的な場面を作られ、フリーでのシュートであったが、GK大家のファインプレーでピンチをしのいだ。
 Q3一進一退の攻防が続く。日本は積極的にプレッシャーをかけ相手ボールを奪うと、前線で待つFWにボールを入れていきながらサークル内に持ち込むが、チャンスを作り出すことができない。一方、ドイツもミスが目立ちなかなか攻撃が成立しない。せずQ3が終了する。
 Q4に入り4分、レフト側から縦に入れられたボールをDFが弾き、相手に拾われ中央へ入れられると、レシーブから振り向きながらのシュートにGKも反応できず5点目を挙げられる。7分にもPCを奪われピンチを迎えるが、体をはった守備で防くと、10分には23m内の故意の反則によりPCを奪う。このPCを永井葉月がシュートしたりバウンドで大塚、柴田が反応し最後は大塚が飛び込みながら押し込み2点差とする。更に終了間際にサークルトップで柴田が受るとレフト側よりドリブルで進入しリバースシュートを放つも決まらず試合が終了した。日本の最終戦は3対5でドイツに敗れ第8位となった。

日本	4	シュート数	6	ドイツ
	3	PC数	4	

記載責任者:長谷部謙二
 校閲:安田善治郎